

玉島スクールサポーターだより【No.135】平成30年9月

発行：玉島警察署生活安全課 TEL 086-522-0110（内線268）

子ども被害の犯罪及び不審者情報の認知状況（平成30年1月～8月）

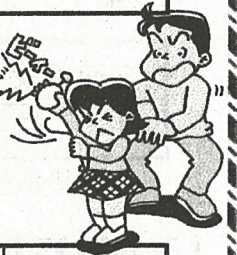
【岡山県下の状況】

1 事案別認知状況

（以下の数字については、全て件数を示す）

犯 罪	不 審 者 情 報					総 計
暴行・傷害、性犯罪、 迷防条例違反等 34	わいせつ	つきまとい	声かけ	その他	小 計	
	93	81	149	171	494	528

- 子ども被害の犯罪及び不審者情報の認知状況は、528件です。
- 内訳は、暴行・傷害など犯罪として認知したものが34件、声かけなどの不審者情報として認知したものが494件となっています。
- 平成30年中、8月までの1日当たりの認知件数は、約2.2件です。



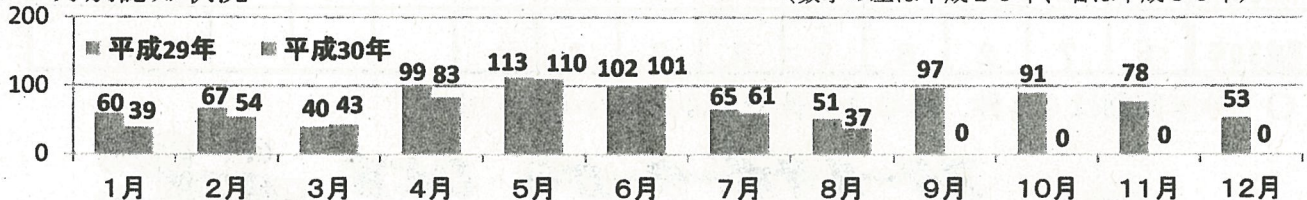
2 学職別認知状況

学職別	未就学	小学生	中学生	高校生	有職者	無職者	不 明	合 計
件 数	10	251	109	138	2	1	17	528

- 小学生が最も多く、251件の被害を認知しています。

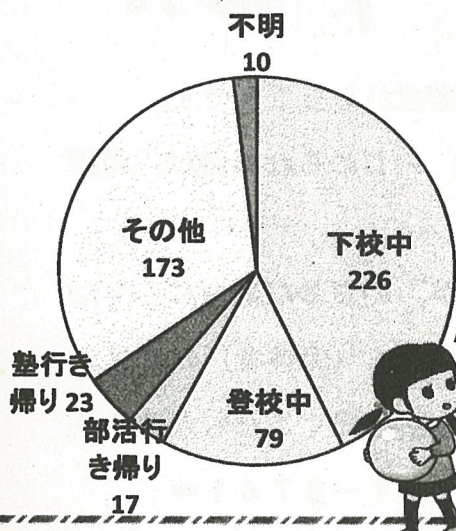
3 月別認知状況

（数字の左は平成29年、右は平成30年）



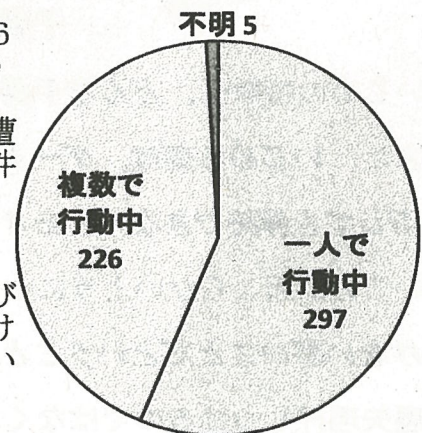
- 昨年8月は51件、本年は37件で、14件(27.5%)減少しています。

4 行動別認知状況



- 下校中が最も多く226件となっています。（左図）

- 一人で行動中に被害に遭うケースが多く、297件となっています。（右図）



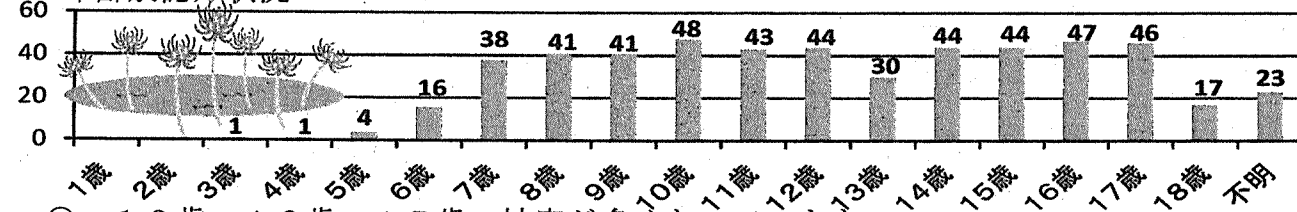
※ 公園、道路等で一人遊びをしている子どもを見かけたら、「一人遊びは危ないよ」のひと声を！

5 場所別認知状況

場所別	路上	公園	駐車場	店内	駅	空き地	学校敷地	その他	合計
件数	371	29	14	27	22	1	5	59	528

○ 路上での被害が70.3%を占めています。

6 年齢別認知状況



○ 10歳、16歳、17歳の被害が多くなっています。

7 犯人（不審者）の交通手段

交通手段	徒歩	自動車	自転車	オートバイ	不明	合計
件数	215	114	123	11	65	528

○ 徒歩が最も多くなっています。単独行動をする時には、時々後方確認をすることが大切です。

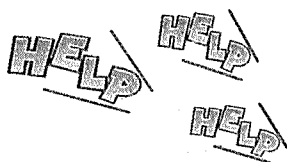
【玉島警察署管内の状況】



月別認知状況

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成29年	2	6	3	6	7	13	5	2	7	7	4	4	66
平成30年	1	7	2	8	7	2	2	1					30

○ 昨年同期は44件、本年30件で14件減少しています。



スクールサポーターから ひと言

いじめ禁止

子供のサインを見逃さないで！



いじめの特徴は、どんな子供でも被害者や加害者になる可能性があることです。

また、いじめる側は、ゲーム感覚で罪悪感を持たず、一方、いじめられる側は、周囲に話しても解決できないとあきらめているのが現状です。

いじめが起こらないようにするためには、大人（保護者）が、いじめは絶対にしてはいけない悪いことだということを子供に意識付けるとともに、大人（保護者）の意見を無理矢理押しつけるのではなく、子供の思いを受け止めながら話を聞くことも大切です。

= 「ヤングテレホン・いじめ110番」(086) 231-3741 =